



CakePHPの国際イベント、CakeFestについて

日本はもとより世界でも有名なphpのフレームワーク、CakePHPの国際イベント（カンファレンス・セミナー）が日本で開催されることになりました。概要は以下になります。現在、会場を探しており、ご協力いただける企業様を探しております。

名称 : CakeFest
開催時期 : 2019年10月の下旬～11月の初旬
期間 : 連続4日間（セミナー2日、カンファレンス2日）
1日の時間 : AM 8:00 - PM 7:00
想定来場人数 : 150人程度
想定来場国数 : 20ヶ国程度
オンライン参加 : 世界中にストリーム配信

CakePHPの概要

CakePHPは2005年ごろから世界で使われ始め、日本では非常に有名なフレームワークになりました。日本での圧倒的なユーザ数や活発なコミュニティの影響があったのか分かりませんが、公式マニュアルサイトで日本語に言語切り替えのできる特別なフレームワークかと思えます（他のフレームワークはユーザ会で運営していることが多い）。最近新しい言語や新しいフレームワークが注目され CakePHP は落ち着きましたが、引き続き使われ続けている歴史のあるフレームワークです。

CakeFest の概要

セミナー2日間、カンファレンス2日間の合計4日間のイベントのことを CakeFest といいます。年に一回開催されており、開催地はヨーロッパやアメリカ圏が多く、今回初めて日本が選ばれました。国際色豊かなイベントで、例えば2017年の CakeFest では、ヨーロッパやアメリカだけでなくナイジェリアや南アフリカ、インド他からも参加者がいました。

非営利なイベントのため、国際イベントにも関わらずチケット代が安いのが特徴ですが、それでもカンファレンスのみの参加で300ドル程度かかりました（早割の場合）。この内訳の多くを占めるのが食費と会場費とのことなので、会場費を抑えられる場所を探しています。スポンサーを募集しており、レベルによってできることの内容が異なります。30分間の基調講演枠をとって、ブランドや製品、サービスの紹介が可能なものからストリーム配信のインターバルにロゴを表示するもの、イベント公式サイトへロゴを表示するものなどがあります。

スポンサーが集まることでイベントのチケット代が安く抑えられれば、日本の開発者のみならず学生が参加するハードルが低くなり、世界へ目を向けるいい機会を提供できると考えております。

CakePHPミートアップ主催者
CakePHP公式ドキュメント翻訳チーム
奥山 純一

過去の開催履歴

2008/02 フロリダ・オーランド

2008/12 ブエノスアイレス

2009/07 ベルリン

2010/09 シカゴ

2011/09 マンチェスター

2012/08 マンチェスター

2013/08 サンフランシスコ

2014/08 マドリッド

2015/06 ニューヨーク

2016/05 アムステルダム

2017/06 ニューヨーク

2018/06 ナッシュビル（開催中止）

カンファレンスの様子（ブログ）

<http://blog.open.tokyo.jp/2015/06/14/cakefest2015.html>

<https://coodip.com/articles/3478>

<https://coodip.com/articles/3563>

CakePHPの各種公式URL

<https://cakephp.org>

<https://cakefest.org>

<https://book.cakephp.org>

